

# 学校だより



学校評価  
特別号 1

令和元年度 10月 25日  
京都市立翔鸞小学校  
校長 二宮 靖男

E-mail : [syoran-s@edu.city.kyoto.jp](mailto:syoran-s@edu.city.kyoto.jp)

Tel:075-462-0084 Fax:075-462-0086

## 第1回学校評価へのご協力ありがとうございました

暑さ厳しい夏が終わり、澄んだ虫の声が響く過ごしやすい季節となりました。

平素は本校教育にご協力いただき、誠にありがとうございます。また、9月にはお忙しい中、学校評価アンケートにご回答いただきありがとうございます。保護者の皆様からの評価とご意見を受け、課題をとらえ、その改善に向けて取り組んでいきたいと考えています。結果から、ぜひご一緒に考えたいという点について紹介させていただきます。多くの皆様のご意見を大切にし、今後の翔鸞教育に生かしてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

### <確かな学力>

評価項目	児童(%)		保護者(%)	
	よく出来ている	大体出来ている	よく出来ている	大体出来ている
子どもが、人の話を聞くこと	58.2	35.3	17.9	67.0
子どもが分かりやすい授業であること	61.3	32.7	31.5	59.6
子どもが、自分の思いや考えを書いたり話したりすること	46.5	37.5	15.6	58.3
子どもが、1か月に5冊以上本を読むこと	46.5	16.4	11.0	31.0
子どもが、毎日家で勉強すること	68.3	26.5	18.8	38.0

### ◆考察と改善策

- ・「分かりやすい授業」については、算数科の校内研究を中心に、見やすいノート整理をしたり、自分で考えた後にクラスで考えを交流したりすることが、分かりやすい授業につながっていると考えられます。今後も、子ども達が「分かった。」「できた。」という成就感や達成感をもって学習できるよう、授業改善を続けていきたいと思います。
- ・「自分の思いや考えを書いたり話したりすること」については、正しいことを話さないといけないと思ってなかなか発表できない児童もいます。それでも、指名されたり順番が回ってきたりすると発表できています。話す前に自分の考えをノートにまとめたり、ペアやグループなどの小グループで説明をしたり、リレー発表をしたりして、発表することへの抵抗を減らしていきたいと思います。
- ・「1か月に5冊以上本を読む」については、朝読書が定着しており、休み時間や給食を待っている時など、色々な時間に読書をしているようですが、ポイントはまだ低いです。自分で何冊読んでいるのか意識していないかもしれませんし、特に保護者の方には、学校でどれだけ読んでいるかが伝わっていない可能性があります。読書ノートにきちんと記入をして、自分でもどれだけ読んでいるのかが把握できるようにし、同時に、設定された時間以外にも本に向かうような取組をしていく必要があります。

### <豊かな心>

評価項目	児童(%)		保護者(%)	
	よく出来ている	大体出来ている	よく出来ている	大体出来ている
子どもが、進んであいさつをすること	78.3	17.2	26.5	58.2
子どもが、自分も友達も大切にすること	71.5	25.0	32.5	56.5
子どもが、学校で楽しく過ごすこと	76.4	17.6	50.2	41.5
子どもが、きまりや約束を守ること	76.4	17.6	23.5	58.4

### ◆考察と改善策

- ・「進んであいさつすること」については、学校では児童会を中心とした「あいさつ運動」を登校時に実施していますが、正門ではあいさつができるても、他の場所で自分からあいさつをしたり、来客にあいさつをしたりすることは、まだ十分にはできません。あいさつは、コミュニケーションの第一歩だと思います。気持ちのよいあいさつができるように声かけをしていきたいと思います。
- ・「一人一大切にされること」「学校で楽しく過ごすこと」については、たくさんの子ども達が、できていると評価しています。しかし、すべてのことが満足できているわけではありません。困っていることや心配なことがないか、子ども達の様子をよく見て、話をしっかりと受けとめ、今後も一人一人が大切にされる学級づくり・学校づくりを目指します。
- ・「きまりや約束を守ること」については、守ることの大切さや必要性を、学年の発達段階に応じて指導してきました。できていることも増えていますが、校内での危険な行為に対してはこれからもしっかり指導していきたいと思います。

## <健やかな体・学校独自の取組>

評価項目	児童(%)		保護者(%)	
	よく出来ている	大体出来ている	よく出来ている	大体出来ている
子どもが、毎日朝食を食べること	88.4	9.6	68.0	26.3
子どもが、早寝・早起きをすること	37.6	37.7	24.4	35.4
子どもが、安全に気をつけて登下校すること	84.2	12.3	44.4	53.3
進んで体を動かすこと	61.4	28.1	40.0	42.8
学校が、保護者や地域の方々と力を合わせ、子どもの安全を見守ること			56.5	39.5
学校の行事が、子どもの成長にとって有意義であること			52.2	43.4

### ◆考察と改善策

・「朝食」については、毎日食べて登校している児童が多いです。しかし、生活調べでは、「パンと牛乳」「おにぎりとお茶」といった朝食も多かったです。午前中の学習や活動で十分に力を発揮することができるよう、おかげで食べてくるよう指導しています。そのためには、早起きも大切です。「朝食」「早寝・早起き」については、毎日を健康に過ごすための基本的な生活習慣です。学校でも指導しますが、ご家庭の協力が大切です。学習や活動にしっかりと取り組めるよう、また身体の発育・発達の観点からも、早寝・早起きの習慣が身につき、朝食をしっかりと食べて登校できますようご協力お願いします。学校で不調を訴えて保健室へ行く児童の中には、前日11時や12時まで起きていたという子もいます。ゲームの時間、テレビの視聴時間やパソコンの使用時間等、今一度親子でご確認ください。禁止するのではなく、色々な機器をうまく利用できるようになってほしいと思います。

### 自由記述欄に寄せられたご意見から (内容をご紹介します)

- ・6年生になって先生の指導のおかげで家庭学習を頑張っていますが、量が増えた分、字が汚かったり丁寧さが欠けていました。家でも指導しているこうと思っています。
- ・親が言う子どもにとって大切なことが、子ども自身が自分にとって大切なことに近づくような相互（親と子どもの）努力が大事だと思います。一方的に大人の意見を押し付けるのではなく、子どもの対話を大切にしながら、ともに成長できる環境作りが重要だと思います。
- ・行事の延期や中止をメールやHPで知らせてほしいです。
- ・先生とのちっちゃいノートを日々読ませてもらっています。素敵な取り組みで、親子で楽しんでいます。
- ・HPの更新を頑張ってください。
- ・先生が子どもたちとのコミュニケーションをよくとってくださり、信頼関係がとてもあると感じています。
- ・地域や見守り隊の皆様、子どもたちの安全を見守ってくださりありがとうございます。問題が起きた時、子どもたちが困っている時、先生と保護者、ともに子どもたちの話を聞き指導できるよう協力できればと思います。
- ・各家庭、学校、地域の人が協力して子たちを見守ることが大事だと思います。合わせて「子どもの自発性」を伸ばす取り組みが大切だと感じます。
- ・嫌がることなく学校に行っています。楽しそうでなによりです。
- ・子どもの学力に合わせてペース配分してくださり、勉強を嫌がることなく楽しく学校に通わせていただいている。
- ・地域の活動も多く、年配の方々の協力も多く、この学校この地域で子育てできてよかったです。
- ・苦手科目やわからないところの補講学習を取り入れて下さりありがとうございました。これからも定期的に取り組んでいただけると学習力アップになると思うので、よろしくお願ひします。
- ・毎日楽しんで学校へ通っている様子ですので安心しております。引き続きお願ひします。
- ・学年が上がって、低学年でなかった様な友達関係の悩みが出てきている様で気になる時があります。でも、学校や先生のことは大好きで、毎日元気に通ってくれているので嬉しく思っています。
- ・先生方がいつも元気に活動してくださっていることが、子どもたちによい影響を与えると感じています。
- ・朝一人で登校していることが不安。友達と集団で登校してほしい。
- ・2年生になってから急に、自分ですること、自分の責任を感じられるようになりました。1年生の時からのステップアップを先生に促していただいているんだなとひしひし感じております。
- ・雨の日でも見守り隊の方々が子どもたちの登校を見守ってくださっているのには、本当に感謝しておりますし、その方に休日などで会っても「ここにちは」「バイバーイ」と挨拶のを見ると、子どもたちはとても素敵な地域で育っているのだと日々思います。
- ・学校と家の双方で同じ方向を向き、よい子育てができるようと思っております。
- ・学校や地域の取組は充分以上なことをしてもらっていると思っている。
- ・学校の行事はとても良いのですが、子ども自身は緊張不安からか、学校に行く前に「嫌だな。」と言いながら行くこともあります。楽しかった話をするときはよく話を聞いています。
- ・先生方に対しては何の不満もありません。大変良くしてもらっていると思いますが、先生の学校での拘束時間が長すぎるのはと気になります。
- ・子どもが楽しく小学校に通えており、先生方に感謝しております。
- ・開かれた学校であるなど感じております。学校+家庭+地域のつながりがあるからこそ、子どもたちの健全な成長につながるんだと思います。わが子も毎日学校が楽しいと話してくれ、たくさんの方が見守っていただいているおかげであります。私たちもできる限り学校はもちろん地域の方々ともつながれるよう協力していきたい次第です。
- ・先生に言われるからできていることはあっても、自ら進んでできているのではないことがあるとアンケートを通して感じました。成長に伴って自ら判断してできることが増えていってほしいと思います。



## 【学校運営協議会理事の皆様からのご意見】

### 《確かな学力》

- ・平均的に学力をあげることも重要ですが、より向上心のある子を伸ばせるような指導もしていただきたいと思います。
- ・宿題をする時間が短すぎるように感じます。もう少し家庭でも学習できる量を増やしてもいいのではないかでしょうか。
- ・教職員は工夫して分かりやすい授業を展開されていると思います。
- ・家庭学習や読書は学校や保護者の声かけや決まった時間を持つように努力が必要。

### 《豊かな心》

- ・どの子もしっかりと挨拶ができているように感じます。縦割り活動があることで、学年にとらわれずみんなが仲良く過ごせているようです。
- ・子どもは挨拶もでき、毎日楽しそうに学校に行ってくれていると思います。子どもたちが元気になっているように感じます。
- ・こちらから先に挨拶をしなければ返してこない児童もいますが、以前よりは進んで挨拶してくれる児童が増えています。

### 《すこやかな体》

- ・集団となって登校してしまうとどうしても膨らんで歩いている。もう少し周りについても気を付けるようにしてほしい。

### 《学校独自の取組》

- ・学校の HP をもっと地域の方が見られるようにすることで理解も深まると思います。中学に行った子どもたちが、小学生に何かをしてあげられるような活動があればどんどんつながっていくのではないかと思います。
- ・生活科での交流、学校行事への参加等、これまで長く取り組んでいることを継続していただいている。さらに昨年度より幼小合同研修会を開くことによって体育が目指すもの、在り方について教職員間で学べたことが有意義であった。お互いの教職員が学んだことが子どもの教育に生かせると研修会の意味が出てくると思う。引き続き、継続的に取り組むことで子どもたちにとって幼小の壁を低くできたらと思う。
- ・仕事の都合で見守り活動できない時が多いですが、保護者同士が助け合いながら積極的にお手伝いできる体作りは必要だと思います。
- ・子ども見守り隊を含め、学校、保護者、地域の連携で子どもたちの安全、地域の安全が保たれている。

皆様、貴重なご意見をありがとうございました。これからも、学校・家庭・地域が協力をして、翔鷺の子ども達をしっかりと守り、育ててまいりたいと思います。今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。